

岩国基地フレンドシップデーへのB52の参加中止について（要請）

本年5月5日に開催される米海兵隊岩国航空基地での「日米親善フレンドシップデー2008」に、B52戦略爆撃機が参加するとの報道に接しました。

B52の飛来に関しては、昭和47年に、大平正芳外務大臣が当時のインガソル駐日米国大使に対し、国民感情の上で台風避難等真にやむを得ない場合に限定するよう申し入れ、これに対し米国側も台風避難その他の緊急事態を避ける場合のみに厳重に限定することを明らかにしています。

今回のB52の岩国航空基地行事への参加は、昭和47年に米国側が明らかにした台風避難その他の緊急事態には該当しないものと思われます。

さらに、人類史上初めて原爆による惨禍を体験し、核兵器のない恒久平和の実現を願う本県の上空を、B52が飛行することは、広島県民の感情に反するものです。

こうしたことから、米軍等の関係機関に対し、5月5日の岩国基地フレンドシップデーへのB52の参加中止を申し入れるよう要請します。

平成20年4月25日

外務大臣

高村正彦様

広島県知事 藤田雄山

岩国基地フレンドシップデーへのB52の参加中止について（要請）

本年5月5日に開催される米海兵隊岩国航空基地での「日米親善フレンドシップデー2008」に、B52戦略爆撃機が参加するとの報道に接しました。

B52の飛来に関しては、昭和47年に、大平正芳外務大臣が当時のインガソル駐日米国大使に対し、国民感情の上で台風避難等真にやむを得ない場合に限定するよう申し入れ、これに対し米国側も台風避難その他の緊急事態を避ける場合のみに厳重に限定することを明らかにしています。

今回のB52の岩国航空基地行事への参加は、昭和47年に米国側が明らかにした台風避難その他の緊急事態には該当しないものと思われま

さらに、人類史上初めて原爆による惨禍を体験し、核兵器のない恒久平和の実現を願う本県の上空を、B52が飛行することは、広島県民の感情に反するものです。

こうしたことから、米軍等の関係機関に対し、5月5日の岩国基地フレンドシップデーへのB52の参加を中止するよう要請します。

平成20年4月25日

アメリカ合衆国駐日日本国特命全権大使

ジョン・トーマス・シーフター 閣下

米海兵隊岩国航空基地司令官

マイケル・A・オハローラン大佐 様

広島県知事 藤田雄山